令和7年9月 岡山市教育委員会定例会(公開) 会議録						
1 開催日	<b>1</b> 開催日					
2 開会及び閉会	開 会	13時30分				
	閉 会	14時15分				
3 出席委員	教 育 長	三宅泰	<b>司</b>			
	委員	上 西 芳	· 樹			
	委員	片 山 美	香香			
	委員	門原眞	佐 子			
	委員	中 島 俊	党 子			
4 会議出席者						
職名	氏 名	職名	氏 名			
教育次長	竹 林 靖 哲	教育次長	齋 藤 靖			
学校教育部長	竹 中 茂 樹	生涯学習部長	岡本浩司			
参事(教育企画総務課長事務取扱)	山邊真由美	教育企画総務課 企画調整担当課長	佐 藤 美 穂			
教職員課長	高 井 紀 行	教育支援課長	赤井敦史			
保健体育課長	松岡恭一郎	事務局(教育企画総務課主査)	岩 木 洋			
事務局(教育企画総務課主任)	難波実佑					
5 議題及び結果						
報告第17号 <専決処理の報告> 岡山市学校給食の実施及び学校給食費の 承認 管理に関する条例施行規則等の一部を改正する規則の制定に ついて						
6 教育長等の報告 [令和7年8月1日(金)~ 令和7年8月31日(日)]						
8/4第 10 回しゃへ8/17岡山市ジュニアス	8/4 わくわく探検隊(国立吉備青少年自然の家) 第 10 回しゃべりんぴっく(勤労者福祉センター) 岡山市ジュニアオーケストラ第 60 回定期演奏会(岡山シンフォニーホール) 第 2 回総合教育会議(岡山市役所本庁舎)					

## 7 議事の大要 ○ ただいまから9月岡山市教育委員会定例会を開会する。 教育長 日程第1、会期について、本日1日限りとしてよろしいか。 〈承認〉 全委員 ○ それでは、1日限りとする。 教育長 日程第2、会議の公開、非公開について諮る。 日程第5の第25号議案は、任免、賞罰等、職員の身分取扱い、その他人 事に関する事項に該当する。そのため、岡山市教育委員会会議規則第7条第 1項第1号に基づき、第25号議案は非公開としたいと思うが、よろしいか。 全委員 〈承認〉 教育長 ○ それでは、第25号議案は非公開と決定する。 日程第3、こちらに8月臨時会、定例会の議事録があるので、順次ご覧い ただき、問題がなければそれぞれご署名をお願いする。 日程第4、事業報告をご覧になって何か質問はあるか。 門原委員 ○ 昨日ニュースで世界的な指揮者の米田覚士さんがジュニアオーケストラに 入られていたという話題、それから城東高校に行かれていたということを聞 いて大変うれしく思った。こうやって世界に羽ばたくような方も多く輩出さ れていて、子どもたちが夢を持って先輩に続けばいいなと思った。大変うれ しいニュースであったという感想である。 教育長 ○ 米田覚士さんは定期演奏会でおととし来られた。情熱的な方で、ジュニア オーケストラの卒業生で指揮をしてくださった。指揮をするときには何回か 子どもと練習も一緒にするのだが、盛り上げ方がうまかった。 ジュニアオーケストラは結構大きい所帯になる。岡山市はサンノゼ市と友 好都市を結んでおり、友好都市になって50周年のときはサンノゼ市へ行っ て演奏したらしくて、60周年のときは岡山市に来てもらった。2年後が7 0周年なので、2年後はまたサンノゼ市へ行くと思う。ジュニアオーケスト ラは、昔は生涯学習課の担当だったが、現在は岡山っ子育成局が担当してい る。ジュニアオーケストラはOBが多く、色々なところで活躍されている。 ほかはよろしいか。 ○ しゃべりんぴっくについて、今年度はどんな様子だったか。 片山委員 教育支援課長 ○ 今回34校の学校が参加し、子どもたちは66名であった。2点子どもた ちが話し合うテーマを準備させていただいて、1つはスマートフォンやSN S等の使い方、もう1つは岡山市の魅力を発信するための工夫である。子ど もたちが活発に意見交換をする中で、自分の学校に戻って取り組むべきこと を吸収するなど、意欲的な様子が見られた。 2つ目のテーマについては、普段考えていなかったことについて考える良 いきっかけになった、という感想を多く子どもたちからもらっている。また、 自分たちに何かできることがないかな、というところを模索しながら、生徒 会活動として、地域に戻って色々なことを取り組んでみようという意見が多 くあった。非常に活発な意見が出る2時間だった。 ○ このような意見がすごくよかったなど、具体的な声を教えていただきたい。 片山委員 教育支援課長 ○ SNSについては、意見交換ができたこと、SNSのメリットやデメリッ トについて話ができたこと、また自分たちの学校新聞などで掲載していきた いということや、中学生ならではだが、地域の小学校に出向いて出前授業の

ようなことができたらなという意見が出ている。

それから、岡山市の魅力を改めて認識できたという声があった。当日は岡山市のキャッチコピーのようなものを検討したが、それは難しかったようである。しかし、学校でポスターなどを使って発信していきたいという思いも

教育長

○ ほかはよろしいか。

感想として聞いている。

全委員 教育長

- ○〈なし〉
- それでは、日程第5、これより非公開議案の審議に移るので、関係者以外 の方々はご退出をお願いする。

<非公開案件の審議終了後、一時中断 14:05再開>

教育長

○ それでは、再開する。

日程第6、報告第17号を保健体育課からご報告を願う。

保健体育課長

○ 報告第17号岡山市学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例施 行規則等の一部を改正する規則の制定についての専決処理についてご報告を させていただく。

提案理由は、本規則等の一部を改正する必要が生じたが、教育委員会に付議する時間的余裕がなかったため、令和7年9月16日に専決処理を行ったものである。

本規則において学校給食費の1食単価は定めているが、現在の物価高騰に直面している保護者に対して経済的な負担の軽減を図るため、令和7年10月以降の学校給食費に対する追加支援を行い、学校給食費の1食当たりの単価を令和6年度と同じ水準まで軽減するための支援を実施することを令和7年度9月補正予算にて先般の9月議会に議案上程し、可決された。この追加支援の実施に伴い、令和7年10月以降の児童・生徒の学校給食費の1食単価を変更する必要が生じたことから、規則改正を行ったものである。

それでは、規則の改正内容をご説明させていただく。

なお、規則において児童とあるのは小学生、生徒とあるのは中学生である。 まず、第1条において附則に次の2項を加えるとし、第3項において令和7年10月1日から令和8年3月31日までの学校給食費の単価を児童については315円に変更し、生徒については371円へと変更する。

なお、条文中においては改正前の価格が児童は現行で330円、生徒は現行で397円となっているが、現行でも、今年度の計画として今回の追加支援よりも先に、経過措置として年度当初から学校給食費の負担軽減支援を実施しているところである。今回の改正前の適用前となる9月末までの児童・生徒の価格は、児童は322円、生徒は384円である。

続いて、第4項として附則別表を追加している。こちらは児童・生徒の1 食単価を変更した令和7年10月1日以降の各期の納期限及び期別納付額の 算出方法をお示ししている。

これまでは各期の納付額に端数がついた場合には100円未満で切り上げていた。このたび端数の切上げ方法を10円未満といった切上げ方法に変更させていただいて、各期における保護者負担額の軽減がより反映されるように改めている。

第2条においても、先ほどの端数の切上げ方法を同じく記載している。しかし、こちらのほうの条文については、児童・生徒以外の者、つまり教職員等について適用するものであって、教職員等については、最下段の附則にあるように、この端数処理の方法は来年度、令和8年4月1日からの適用とさせていただく。

説明は以上である。

- ご質問、ご意見等があればお願いする。
- これは原材料費高騰の要因があると思うが、こういった支援の変更は年度 途中でもあるものか。

保健体育課長

○ 年度途中でもある。支援も機会を捉えて、例えば国の臨時交付金が下りて くるタイミングなどを有効活用しながら、過去にも年度末や年度の途中など でも支援は行わせていただいている。

中島委員

○ ニュースでも流れているが、この10月に多分値上げがあると思う。その

教育長 中島委員

_						
	次、来年どうなるかという話も出ているので、まだこの値上げに追いつかな					
	い部分も出てくるのではないかと思っている。そのような場合にはその都度					
	支援の検討することになるのか。					
保健体育課長	○ 機会を捉えてといった形になると思う。					
教育長	○ 市としては財源の問題があるので補正予算のタイミングか。					
保健体育課長	○ 補正予算のタイミングの11月か2月になる。					
教育長	○ 今年度はこれで終了と言えるか言えないかも分からない。					
保健体育課長	○ 今後の物価の動きによると思う。					
教育長	○ 特に夏の猛暑の兼ね合いで卵などの値段が、この後に影響がすごく出ると					
	いう話がある。全てに関して影響が大きい。					
保健体育課長	○ ご承知のとおり、公会計化の前は学校で単価を決めていた。公会計化とな					
	ったため、毎回このような手続を経ると思う。					
教育長	○ ほかはよろしいか。					
片山委員	○ これだけ物の価格が上がってきているときに、できるだけ残食を減らすと					
	いうことが大事と考えると、牛乳が沢山余るクラスもあると思うので、この					
	牛乳プラス主食プラス副菜という形は変えられないのか。					
保健体育課長	○ 学校給食法の中で、完全給食に岡山市はしているが、主食と副食と牛乳が					
	セットと決まっている。もしも牛乳を抜いた場合には給食という位置づけに					
	ならないことになる。					
教育長	○ あとはよろしいか。					
全委員	○ 〈なし〉					
教育長	○ この第17号議案は承認してよろしいか。					
全委員	○ 〈承認〉					
教育長	○ 全会一致で報告第17号議案を承認する。					
201320	以上をもって令和7年9月教育委員会定例会を閉会する。					
	SILCO - CHIMA PONDINAZIA CHIA CHIA PO					
傍聴の状況						
報	道 0名					
_	般 0名					

令和7年9月 岡山市教育委員会定例会(非公開) 会議録					
1 開 催 日	令和7年9月30日(火)				
2 開会及び閉会	開会	13時37分			
	閉 会	13時45分			
3 出席委員	教育	長 三 宅	泰司		
	委	員 上 西	芳 樹		
	委	員 片 山	美香		
	委	員 門原眞	生 子		
	委	員 中島	俊 子		
4 会議出席者					
職名	氏 名	職名	氏 名		
教育次長	竹 林 靖 哲	教育次長	齋 藤 靖		
学校教育部長	竹 中 茂 樹	生涯学習部長	岡本浩司		
参事(教育企画総務課長事務取扱)	山邊真由美	教育企画総務課 企画調整担当課長	佐 藤 美 穂		
教職員課長	高 井 紀 行				
5 議題及び結果					
第 25 号議案 岡山市立学校	原案可決				